

気候情報

2016年3月の日本の天候

- 東・西日本では、月平均気温がかなり高かった
- 全国的に気温の変動が大きかった
- 東日本日本海側では、3月として1位の少雨となった
- 北日本太平洋側と西日本日本海側では、日照時間がかなり多かった

3月の天気概況

日本の東海上で高気圧が強く、南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、月平均気温は、東・西日本ではかなり高く、北日本で高かった。また、全国的に上旬と中旬の後半は暖かい空気に覆われ高温となった一方、中旬前半と下旬に大陸からの寒気が流れ込んだ影響で気温の低い時期があったため、気温の変動が大きかった。

また、月を通して低気圧の影響が小さかったため、東日本日本海側では、月降水量が年比45%となり、1946年の統計開始以来3月として1位の少雨となった。

上旬：日本付近は高気圧と低気圧が交互に通過し、全国的に天気は数日の周期で変わった。南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、気温は全国的に高く、東・西日本ではかなり高かった。特に東日本では、旬平均気温が年比+2.8℃となり、1961年の統計開始以来3月上旬として1位の高温となった。

旬平均気温は、東・西日本でかなり高く、北日本、沖縄・奄美で高かった。

旬降水量は、北日本日本海側、東・西日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。一方、東日本日本海側ではかなり少なかった。北日本太平洋側、西日本日本海側では年並だった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側で少なく、沖縄・奄美で多かった。北日本日本海側、東・西日本では年並だった。

中旬：高気圧が大陸から日本付近に張り出した一方、日本の南海上を低気圧が数日の周期で通過した。このため、高気圧に覆われることが多かった北日本では晴れの日が多かったが、東・西日本太平洋側や沖縄・奄美では、低気圧や湿った気流の影響で旬降水量が多かった。

旬平均気温は、北日本でかなり高く、東日本で高かった。一方、沖縄・奄美で低かった。西日本では年並だった。

旬降水量は、北日本ではかなり少なかった。一方、沖縄・奄美ではかなり多く、東・西日本太平洋側で多かった。東・西日本日本海側では年並だった。

旬間日照時間は、北日本で多かった。一方、東日本太平洋側と沖縄・奄美では少なかった。東日本日本海側と西日本では年並だった。

下旬：北・東・西日本では、大陸から張り出す高気圧に覆われて晴れの日が多かったため、旬間日照時間はかなり多かった。特に北日本太平洋側、東日本日本

海側では、旬間日照時間がそれぞれ年比136%、157%となり、1961年の統計開始以来3月下旬として最も多くなった。また、低気圧の影響が小さかったため、全国的に旬降水量は少なかった。寒気の影響を受けて、沖縄・奄美ではかなりの低温となった。

旬平均気温は、沖縄・奄美ではかなり低く、北日本で高かった。東・西日本では年並だった。

旬降水量は、北日本太平洋側と東・西日本ではかなり少なく、北日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった。

旬間日照時間は、北・東・西日本ではかなり多かった。沖縄・奄美では年並だった。

3月の気候統計

月平均気温：東・西日本ではかなり高く、北日本で高かった。沖縄・奄美では年並だった。

月降水量：沖縄・奄美では多かった。一方、北日本太平洋側と東・西日本日本海側ではかなり少なく、北日本日本海側で少なかった。東・西日本太平洋側では年並だった。

月間日照時間：北日本太平洋側と西日本日本海側ではかなり多く、北・東日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。東日本太平洋側と沖縄・奄美では年並だった。

(気象庁観測部情報管理室)

3月の記録（1位更新のみ）

- ・月平均気温高い方から（℃）
若松 5.5 高山 4.7 岐阜 10.4
- ・月降水量少ない方から（mm）
新潟 41.5 松江 62.0 など8地点

2016年3月の年差（比）図

